



2階常設展示の展示替えを行い、復元家屋展示「清くんの夕暮れ」と「伊勢崎を築いた人々・近代編」の2テーマを、令和2年10月よりスタートしました。当館収蔵資料や市所蔵資料で構成した、伊勢崎の明治時代から昭和初期の展示ですので、ちょっと昔の伊勢崎を知ればもっと面白くなる!のではないのでしょうか。

きよし 復元家屋展示 清くんの夕暮れ



2階展示室の復元家屋を、リニューアルしました。昭和9年12月、9歳の少年清くんが暮らす一般的な伊勢崎の農家でのありふれた夕暮れを物語りとして展示しました。

復元家屋展示 清くんの夕暮れストーリー

このストーリーを基に展示をしています

今からおよそ90年前、昭和9(1934)年12月16日の夕暮れ時の伊勢崎の農家。もうすぐ冬至になるこの頃は、日が沈むのが早い。畑仕事を早めに切り上げて帰ってきた母ちゃんは、休む間もなく夕飯の支度で忙しそう。俺の名前は清、9歳。「あー、いい匂いがしてきた。今日はあったけえニボウトだ。」遅れて帰ってきた父ちゃんのところへ、近所の三郎おじさんがやってきた。でけー声で話し込むうちに、とうとう酒盛りが始まっちゃった。二人とも、これがねらいのようだ。「おい、沢庵出してくんな!」父ちゃんも調子がいい。こうなるとしばらくおじさんも帰らない。また今晚も酒盛りで、父ちゃんワラ仕事どーすんだんべ。馬のハナもよくしゃべる二人を見つめている。「腹減ったなあ。早く、母ちゃんのニボウト食いてーなー。」

2階常設展示の 新展示がスタート

いせさきフロンティア

伊勢崎を築いた人々 近代編



明治時代以降、伊勢崎は徐々に近代都市へと発展し、人口20万都市となりました。そこには多くの先人たちが、歴史と文化を造ってきました。近代に生きた、5人の伊勢崎の先人を紹介しています。



石川泰三
伊勢崎町長



中島徳蔵
倫理学者



森村西三
鑄金工芸家



本間三郎
政治家・剣道範士



田島弥平
蚕種研究者

新型コロナウイルス感染症対策に
ご協力ください

お問い合わせ

伊勢崎市赤堀歴史民俗資料館

入館無料

群馬県伊勢崎市西久保町二丁目98

電話 0270-63-0030

FAX 0270-63-0087

休館日：月曜日（月曜日が祝日は翌日）・年末年始・臨時休館日 開館時間：午前9時～午後5時（入館は4時30分）